

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 560726 国民健康保険レセプト点検事務		主管課名 保険年金課								
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		課長名 塚田 芳司						
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち								
		基本事業	国民健康保険の適正な事業運営								
	(1)事業の概要										
	医療機関から提出された診療報酬明細書（レセプト）の点検審査費用			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名 称	単位						
				レセプト点検件数	件						
				その指標							
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			診療報酬明細書（レセプト）についての資格を有するレセプト点検員を雇用し、毎月届くレセプトを点検する。疑問のあるレセプトについては、国民健康保険団体連合会へ再審査として返戻する。							
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
国民健康保険医療給付費			名 称	単位							
			国民健康保険医療給付費	千円							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
誤った請求をなくし、適切な医療費を支払う。			名 称	単位							
			レセプト点検後返戻する金額	千円							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう			名 称	単位							
			特定健診受診率	%							
			保険税収納率(現年度分)	%							
			1人当たり保険税調定額	円							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		件	165,907	166,387	169,720	173,120	176,590	180,130			
(6)の対象指標		千円	2,337,499	2,553,463	2,604,532	2,656,622	2,709,754	27,637,669			
(7)の成果指標		千円	686	2,827	2,827	2,827	2,827	2,827			
(8)の結果の成果指標		%	30.4	30.6	45	45	45	45			
		%	90.37	92	92.1	92.2	92.3	92.4			
		円	88,126	88,361	88,361	88,361	88,361	88,361			
(10)予算費目		会計	02 国民健康保険特別会計			款	08	項	02	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	5,246	4,598	5,805	5,805	5,805	5,805			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	5,246	4,598	5,805	5,805	5,805	5,805			
人件費B		千円	3,222	3,226	3,226	3,226	3,226	3,226			
正職員従事時間×人数		時間×人	60×1	60×1	60×1	60×1	60×1	60×1			
正職員以外の人件費		千円	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000			
その他費用C		千円	65	14							
トータルコストA+B+C		千円	8,533	7,838	9,031	9,031	9,031	9,031			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/千円	0	0	0	0	0	0			

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560726	国民健康保険レセプト点検事務
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成元年度 から			特になし
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
医療費の支出の適正化を図るため開始した。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
					この事務を行う根拠又は理由	国民健康保険法	
						医療費の支出の適正化を図るため。	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由		
			結びつかない	→			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
			できない	→			
					拡大		
					縮小		
(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容				
	できない	→					
						追加	
			拡充				
			絞込み				
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容		一定の水準に到達しているが、研修等により一層のスキルアップを図る		
	できない	→					
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？							
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業との再編の可能性	ある	内容		
	ない	→				ない	
					老人保健の診療報酬明細書点検事務		
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容				
	ない	→					
						現状で適正	
			検討が必要				
			受益者がいない				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	点検員が診療報酬体系を熟知することにより、点検審査業務が適正になることから、今まで以上の専門化が要求される。					